単身入居の入居者資格認定のための申立書

氏　名		生年月日	明治・大正・昭和　年　月　日生（　歳）	男・女
現住所				

《該当するものにマル印を付け、あるいは記入欄に記入してください。》

1.　あなたは単身で日常生活を営むうえで何らかの介護（介助・援助）を必要としますか。

①必要とする　　②必要としない

※下記の質問「4」に掲げる項目に照らしてお答えください。

◎上記1で「必要としない」とお答えになった方は、次の事項についてお答えいただく必要はありません。

2.　現在のあなたのおすまい等の状況についておたずねします。

（1）あなたの現在のおすまい等は

①住宅　　②施設・病院等　　③その他（具体的に　　）

（2）住宅におすまいの方におたずねします。

・あなたの住んでいる居室の階層は

①1階　②2階（ｴﾚﾍﾞｰﾀｰの有無：有・無）　③3階以上（ｴﾚﾍﾞｰﾀｰの有無：有・無）

・同居している方は

①いる　②いない

（3）施設・病院等に入っておられる方におたずねします。

・施設・病院等の名称は（　　）

・施設・病院等種類は　①特別養護老人ホーム　②障害者療護施設　③病院・診療所　④その他（　　）

・現在の施設・病院等から市営住宅への移転を希望する理由をご記入ください。

（　　）

3.　現在のあなたの心身の状況等についておたずねします。

（1）介護保険法による市町村の認定を　①受けている　②受けていない

市町村の認定を受けている場合はその内容　（要支援、[要介護1、2、3、4、5]）

（2）日常生活において何か福祉用具を使用してますか。

①使用している　福祉用具の種別（　　）　②使用していない

4.　あなたの現在の日常生活における介護（介助、援助）の状況等についておたずねします。表中の該当する欄にマル印を記入してください。

また、介護（介助・援助）が必要な場合は、現在受けている介護（介助・援助）の内容、入居申込をした市営住宅において受ける予定の介護（介助・援助）の内容等について、具体的に記入してください。

項　目		① 現在の日常生活において介護（介助・援助）を必要としていますか。			② ①において介護が必要と答えた場合、現在の介護（介助・援助）をどこから受けていますか			③ ①において介護（介助・援助）が必要と答えた場合、市営住宅に入居者したときにどこから介護（介助・援助）を受ける予定ですか		
		不必要	一部必要	全部必要	介護保険による居宅介護サービス	介護保険以外による介助・援助		介護保険による居宅介護サービス	介護保険以外による介助・援助	
						公的機関（市町村。保健所、支援センターなど）	民間（ボランティア団体、NPO、親族など）		公的機関（市町村。保健所、支援センターなど）	民間（ボランティア団体、NPO、親族など）
基本的な動作	居宅における移動									
	食事									
	お風呂									
	トイレ									
	着替え									
	炊事・洗濯・掃除など、ふだんの家事									
その他	相談									
	見守り									

○ 現在受けている介護（介助・援助）について、内容・頻度、実施団体名等具体的にご記入下さい。

（　　）

○ 現在受けている医療（訪問介護、通院、服薬、急に持病の症状が出たときの方法など）があり、それについて知らせておきたいことがあれば、その具体的な内容をご記入下さい。

（　　）

○ 入居申込をした市営住宅において受けることを予定している介護（介助・援助）について、内容・頻度、実施団体名等具体的にご記入下さい。

（　　）

以上の申立てのとおり相違ありません。

また、千葉市住宅供給公社が単身入居者の入居資格の認定を行うに際し、市町村（福祉主管部局等）に意見を求める必要がある場合において、千葉市が本申立書及び面接等の調査で知った事項について、市町村（福祉主管部局等）に情報提供することに同意します。

令和　年　月　日

（あて先）　千葉市長

千葉市住宅供給公社理事長

氏　名

※ 千葉市住宅供給公社が単身入居の入居者資格の認定を行うに際し、必要があると認めるときは、市町村（福祉主管部局等）に意見を求めることがあります。その場合において、千葉市が本申立書及び面接等の調査で知った事項について、市町村（福祉主管部局等）に情報提供することがあります。